



開所日時 月・水・木・金曜日

15 時～18 時

土曜日 10 時～13 時

児童デイ

今月は自動販売機で飲み物を買う活動でのエピソードを紹介します。

買い物では自分の好きなものを買うことができるので、子どもたちはとても集中して取り組みます。その分、スムーズに買い物ができないと、せっかくのモチベーションが下がってしまい、達成感のない失敗体験になってしまうので、職員は慎重に準備をします。

自動販売機での買い物は6月にも行いましたが、そのときは意外なトラブルが発生し、うまく好きなものを買えないことがあったので、前回の反省を活かしてもう一度行いました。

前回の反省

- ・機械がつり銭切れで買えない
- ・背が届かなくて高い所にあるボタンが押せない
→ 無理に押そうとして違うものを買ってしまう
- ・所持金は120円。でも欲しいのは150円のペットボトル
- ・ジュースの種類が多すぎて選べない

・・・など

予備のお金を用意しておく、踏み台を持っていく等、それぞれの対応策を準備して、いざ、買い物へ！

スムーズな買い物ができて、ひと安心していったところでトラブル発生。防犯機能がはたらいて100円玉が反応しません。何回お金を入れてもカチャン、カチャンとむなしくお釣り出口に戻ってきます。(その場は予備のお金から50円玉を2つ入れて買うことができました)

「いつもどおり」が安心する発達障害をもつ子どもたちにとって、世の中、不測の事態だらけだと改めて思い知らされたとともに、スケジュールなどを用いて急な予定変更や不測の事態への対応を伝えてゆくことの必要性を感じました。

児童デイ家族懇談会開催

児童デイ利用者家族のご意見を聞くために11月28日(土)まごころふれあい広場にて家族懇談会を開催いたしました。

あいにく東養護学校の行事と日程が重なり、6家族の参加となりましたが、学校やご家庭でのお子さんの様子、日頃の児童デイの活動について意見交換ができた貴重な機会でした。

家庭では出来ない貴重な体験

なかでも「まごころ児童デイを利用する利点は、単なる“お預かり”だけでなく、クッキングや季節の行事などの活動があること。学校と家との往復だけでは得られない経験ができ、デイに通うことで子どもの興味関心が広がっている。」という嬉しいご報告をいただき、大変励みになりました。

中高生の為のデイサービスを要望

また、小学校卒業後もまごころを利用したいというご意見が多く、地域に中高生の通所サービスが極端に少ないこと、中高生になった際、急に居場所がなくなってしまうことへの不安など、卒業生のご家族を中心に切実なお話しをたくさん伺いました。

中高生デイに対応できる環境を作ることがとても困難であるため、現在のところ中高生デイを開始する予定はありません。しかし、まごころ広場を音楽療法や作業体験などの教室として開放し、中高生を対象とした「居場所作り」ということであれば、利用できる時間が限定されてしまいますが、実現できる可能性はあります。

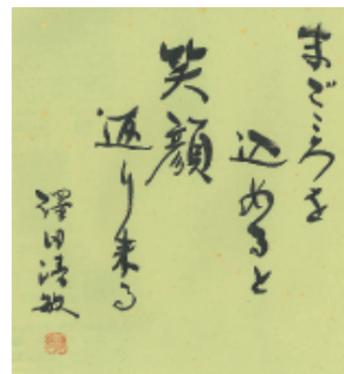
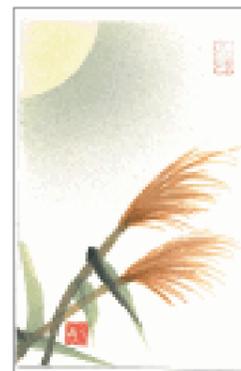
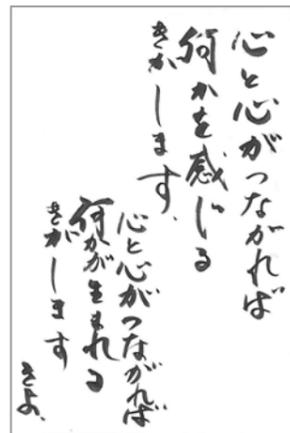
具体的にどのようなサービスが可能なのか、今後も話合いの場を設けて検討していきたいと思えます。

次回は1月16日(土)の予定です。



ふれあい祭り特集

皆さんから寄せられた、絵手紙と作品の一部をご紹介します。



心づれづれ



光

57歳で心不全に倒れ、闘病生活する事、まる4年。それ以前、「会社を定年退職したら世間に無縁で生きよう」そう思っていた。周りがどう思おうが、一向に構わない。ノ一天気、その場の空気読まず、アサツテの人で生きよう！それが病に倒れたら、そういう訳にはいかなかった。

『天国に召された歌姫！本田美奈子』『余命1ヶ月の花嫁』などのテレビ放送に涙していた。それが今度は我が身に降りかかってきた。

「癌だ!!今度こそ絶体絶命のピンチだ！」抗がん剤治療を受ける事、5回。治療の効果が現れているとの先生の言葉に、希望の光を見た。

担当の先生、看護師の方はもちろんの事、癌支援室のケースワーカー、医療相談室のケースワーカー、市の保健士、それに社会福祉協議会のボランティアヘルパーやNPO まごころのヘルパーの方、色々な方に世話をしていただき、支援をいただいている。

先日、ケースワーカーさんとの会話の中で、フィギュアスケートの井上怜奈さんの事を話題にした。彼女も癌を患っているながら、あれだけの演技ができるのだから、自分も動けないはずは無いと。彼女の出演している、CMのタイトル『生きる』の中に、「良い時も、悪い時も、人生を楽しみたい！」自分もこの式で行こうと思ひ、映画に、花祭りに、各地のイベントにと心馳せている。心だけでもと。

利用会員 上鍋利行

浅山和昭	年のくれ 幸の年おぼ おくるかな	秋の夜の 三ヶ月まくらに ひとやすみ	投句川柳
------	------------------------	--------------------------	------